

POLE

北海道ポーランド文化協会会誌「ポーレ」
第37号 1997, 7, 1

発行
北海道ポーランド文化協会
〒060 札幌市中央区南2東2
河合楽器製作北海道支社
電話 011-231-8661
FAX 011-221-4936

- 日時 平成9年7月11日(金) 18:00
- 場所 かでる2・7 特別研修室
- お電話 三浦 洋
- 会費 無料



パリにおける亡命ポーランド人の中心地だったランペール館で演奏するショパン。
ショパンの右後方にいるのは詩人のミツェヴィチ(クフィアトコフスキ画)。

北海道ポーランド文化協会例会

フランス時代のショパン

— 「幻想曲」完成の日、なぜ彼は淋しかったか —

「今日、幻想曲が完成した—空は晴れているが、私の心は淋しい：君の老いたるショパン」

一八四一年十月二十日、三十一歳のショパンがノアンからパリにいる親友フォンタナに宛てた手紙(ポーランド語)には、彼のやるせなさや淋しさがにじんでいます。祖国ポーランドを離れ、フランスに移り住んでちょうど十年目の秋でした。音楽家として成熟期を迎え、ピアノ音楽史上の孤高の傑作、「幻想曲へ短調・作品49」を完成させた彼は、なぜ淋しかったのでしょうか。事実上の結婚生活を送っていた作家ジョルジュ・サンド、あるいは画家ドラクロワや亡命ポーランド人たちに囲まれながら、ショパンの心は何を求めていたのでしょうか。

彼の芸術的頂点と言うべき作品番号40番台の作品のいくつかをCDで聴くとともに、ピアノを使って音型を分析し、作品に込められたショパンの思いを考えます。

〈お問い合わせ〉小笠原 (386 - 3405)

齋田 (621-1788)

佐々木 (814-9981)

小林 (831-8570)

創立十周年ポーランドの旅

参加希望者二十七名に

札幌とウツジで準備すすむ

前号のポーレでポーランド訪問団の参加者を募りましたが、その反響は大きく、六月末日現在で二十七名の方が訪問を希望していることがわかりました。内訳は谷本一之会長ご夫妻をはじめとして男性一〇名、女性十七名で、そのうち一名が現地参加を希望しています。

この調査結果をもとに、ポーランド訪問準備委員会は飛行機の切符の予約、宿泊の予約などの事務的な準備を進めるとともに、ポーランド・ウツジ市のポーランドー日本協会の吉田勝一さんと協力して、札幌とウツチの双方で準備を進めることになりました。

なお、ウツジの吉田勝一さんから事務局長あてに、次のような手紙が来ています。

(前略) 観光だけでなく、ポーランド人の素顔に接するのも面白いです。日本協会員との交流、小、中、高校の見学(日本語クラス)は九月から可能です。

クロウ先生は昨年十一月ウツジ市

の要請を受けて議会の承認を得て、高等教育担当副市長に就任しました。この機会に、ウツジ市と日本のどこかの都市と姉妹都市提携を結びたいと強く望み、札幌市にも在ポーランド日本大使館経由で打診中です。六月の市記念行事には札幌市の国際交流担当者を招待する予定です。北海道ポーランド文化協会のウツジ訪問も両都市間を結ぶ橋渡しになればと思います。(後略)

今後の予定

正式な参加申込締切 七月三十一日

旅行説明会 八月四日

費用振込期限 八月三十一日

なお、前回のアンケートで参加希望を申し込まれた方には、のちほど正式な参加申し込み書その他をお送りします。新たに参加を希望される方は、事務局長の小笠原(勤務先電話 011-706-2193)までお問い合わせ下さい。

ポーランド語講習会のお知らせ すぐ役に立つポーランド語

- 協会のポーランド旅行に参加される方へ、
- 継続の方、久しぶりに復習される方へ、
- ポーランド語に初めて触れてみたい方へ、

挨拶の言葉は、
買い物の時は、
ちょっと尋ねるときは、
ポーランドの現況など。

熊倉ハリナ先生が担当されます。
短期(3回)コース

【日時】

8月27日から
毎週水曜日
午後6時30分～8時30分
(全3回)

【場所】

北海道クリスチャンセンター
札幌市北区北7西5
(電話 736-3388)

【会費と申し込み】

4,000円(3回分)
なお、お申し込みは初回会場にても可

【お問い合わせ】

富山まで
(電話 551-7698)

ポーランドの物価の推移

―着実に回復・向上―

今年一月の「ポリテイカ」から、体制転換後のポーランドの生活費目別の支出割合のデータを転載しました。参考までに、右端の欄に札幌市のデータを示しました。エンゲル係数

と呼ばれる食料の支出割合が着実に減少していることがわかります。前号に掲載した「最近のポーランドの物価」と比較してご覧下さい。

ポーランドの生活費目別支出割合(%)の推移

費目	POLITYKA (1997. 1. 11)より					参:札幌
	1989	1991	1993	1995	1996	
食料	47.9	44.7	41.6	39.7	38.2	22.1
被服・履物	15.9	9.7	6.9	7.8	6.2	6.3
住居・光熱	13.6	17.2	19.7	20.6	21.0	17.2
保険医療	0.6	1.5	3.2	3.5	3.6	3.8
教育	0.8	1.3	1.6	1.9	2.0	4.8
教養・娯楽	7.5	7.8	5.2	5.4	5.6	9.3
交通・通信	5.9	7.8	9.2	8.8	10.5	6.9

[註] 参:札幌値は市役所より('97年2月値)

[富山]

十周年記念コンサートの収支

昨年十一月八日、かでのる2・7

ホールで盛況裏に行われた本協会の創立十周年の記念コンサートの収支決算報告が、六月四日の運営委員会で報告されました。世話人の薄井豊美さんからの説明もあり了承されました。

報告によると、入場券の売り上げ枚数が、前売り、当日合わせて570枚に達し、本協会の主催行事としてはこれまでの最高となりました。

なお、この会計報告は最終的には次回の総会で報告審議されますが、特別会計扱いのため、あらかじめその詳細が運営委員会に報告されたものです。

(収入)

前売り券収入 一、一四〇、〇〇〇円

広告収入 二〇、〇〇〇円

合計 一、一六〇、〇〇〇円

(支出)

会場関係 二〇四、七〇〇円

印刷費 二二四、四三七円

記録費 一三九、一三三円

ピアノ調律代 四〇、〇〇〇円

出演者研究費 一七〇、〇〇〇円

その他 二二七、二五五円

合計 九九五、五一五円

収入との差額一六四、四八五円は協会へ

ショパン音楽祭

音の詩人“**ショパンの一生**”

日本ショパン協会北海道支部

■日 時 / 1997年8月8日(金) 午後6時開演

■場 所 / 札幌コンサートホール(中島公園)

■入場料 / 3,000円

主催 / 北海道新聞社、日本ショパン協会北海道支部
 後援 / (株)河合楽器製作所
 TEL(011)231-8661



Jedziemy do Polski! ポーランドへ行きましょう

(イジエム ド ポルスキ)

(このページをポーランド旅行にご持参下さい)

Dzień dobry! (ジイン・ドブリー) おはよう、こんにちは

Dobry wieczór! (ドブリー・ヴイェチュル) こんばんは。

Do widzenia! (ドゥ・ヴィヅィェニア) さようなら。

Jestem Toro Yamada. (イステム 知 ヤダ) 私は山田太郎です。

Bardo mi miło. (バルゾ・ミ ミウ) はじめまして。

Dziękuję! (ヂェンクウイェ) ありがとう。

Proszę. (プロシェン) どういたしまして。

Przepraszam (プロシェアラーシャム) すみません。失礼!

Proszę (プロシェン) どうぞ、かまいません。

Nie ma za co! (ニエ・マザ・ツォ) どういたしまして!

(Proszęは、人から礼を言われた時、人にものを渡す時、人から許可を求められた時の返事などに用います。)

Proszę o kawę. (プロシェン・オカグェン) コーヒーをお願いします。

(kawęの代わりに sok (ソク) ジュース, woda mineralna (ウダ ア・ミネラル) ミネラル水, piwo (ピウ) ビール, などを。)

Proszę o rachunek (プロシェン オラフケネク) 勘定をして下さい。

Proszę do hotelu Forum (プロシェント・オ・フォルム フォルム) フォールムホテルまでお願いします。

Czy ma pan(pani)paszport? (チ・マ・パン(パニ)・パシポルト) あなたはパスポートをお持ちですか?

Tak,man. (タク・マン) はい 持っています。

Nie,nie man (ニエ・イエ・マン) いいえ 持っていません。

Czy jest wino? (チ・イェスト・ビウ) ワインはありますか?

Tak,jest. (タク・イェスト) はい ございます。

Nie,nie man (ニエ・イエ・マン) いいえ ございません。

Proszę mi to pokazać (プロシェン・ミト・ポカザアチ) これを見せて下さい。

Ile to kosztuje? (イレト・オ・コシトゥイェ) これはいくらですか? (品物の値段についてたずねる時)

Proszę mi napisać. (プロシェン・ミナピサチ) ここに書いて下さい。(数字がわからない時には、こう言うとよい。)

Ja to kupuję. (ヤト・クプウイェ) これを買います。

Nie,dziękuję. (ニエ・ヂェンクウイェ) これはいりません。

Ile placę? (イレ・プラツェン) お勘定はいくらですか? (レストランや喫茶店、または買い物をしたときの支払に。)

Co to jest? (ツォト・イェスト) これは何ですか

To jest pomnik Szopena. (ト・イェスト・ポムニク ショペーナ) これはショパンの銅像です。

Kto to jest? (クトト・イェスト) あれは誰ですか。

To król Zygmunt. (ト・クルル・ジグムント) ズィグムント王です。

Co to za budynek? (ツォト・ザ・ブディネク) それは何の建物ですか。

To kościół. (ト・コシチュウ) 教会です。

Gdzie jest telefon? (グヂェ イェスト テレフォン) 電話はどこにありますか?

Jest tam. (イェスト・タム) あそこにあります。

Tam na lewo. (タム ナレウ) あちらの左手です。

Tam na prawo. (タム ナプラウ) あちらの右手です。

「ポーレ」編集委員会
小笠原正明・斎田道子
佐々木保子・安田誠子
〔連絡先〕
621-1783 (斎田)

POLE 第 37 号(1997.7.1) 目次

〈第 30 回例会〉「フランス時代のショパン～「幻想曲」完成の日、なぜ彼は寂しかったか」(お話:三浦洋、1997.7.11)のお知らせ.....	1
創立 10 周年記念(第 2 回)ポーランドの旅(1997.10.4～12)参加希望者 27 人に～札幌とウヅで準備す すむ、第 24 期「すぐ役に立つポーランド語」講習会(1997.8.27～)のお知らせ.....	2
ポーランドの物価の推移(「ポリティカ」誌より)、創立 10 周年記念コンサートの収支、ショパン音楽祭～音の 詩人“ショパンの一生”(1997.8.8)のお知らせ.....	3
ポーランド語会話「Jedziemy do Polski! ポーランドへ行きましょう」ポーランド旅行にご持参下さい.....	4